

記事のタイトルをクリックすると、当該記事のホームページに遷移します。 ※ページがない場合は、遷移しません。

ねりま区報

Nerima

12/11 令和6年(2024年)

第2064号 毎月1日・11日・21日発行

発行/練馬区 編集/広聴広報課
〒176-8501 豊玉北6-12-1
☎3993-1111(代表) FAX 3993-1194
https://www.city.nerima.tokyo.jp/

自宅を狙った犯罪に 注意しましょう

被害に遭わないよう、防犯対策・施錠を徹底し、来訪者や不審な電話に注意しましょう。不安に感じた場合は、すぐに警察などに相談してください。▶問合せ:安全安心係 ☎5984-1027



11月29日に第四回区議会定例会で前川区長が所信を表明

「改革ねりま第Ⅲ章」を必ず成し遂げます

はじめに

奥能登豪雨により、犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。被災地が元日の能登半島地震と重なり、今なお、多くの方が避難生活を余儀なくされています。一日も早い復旧・復興を心から願っています。

先月28日、パリ2024パラリンピック競技大会で金メダルを獲得した、練馬区民の木村敬一選手と宮食行次選手を区役所にお迎えし、区民栄誉賞を授与しました。木村選手からは、「サポートを頂いている区民の皆様へ、金メダルという結果でお返しできて嬉しい」、宮食選手からは、「普段の生活を支えてくれている皆様のおかげです」との言葉を頂きました。74万区民を代表して、心からお祝いを申し上げます。

補正予算案

物価上昇の影響を緩和するため都が実施する、教育・子育て施設や介護・障害者児サービス事業所に対する光熱費等補助に、区独自の対応を加えます。その他所要の経費を取りまとめて、今年度3度目の補正予算を編成しました。補正予算額は2億1894万円となっています。

また、国が新たに実施する住民税非課税世帯への給付金などに要する経費について、補正予算案の編成作業を進めています。近くご提案する予定です。

子育て・教育施策

●第3期子ども・子育て支援事業計画の策定

今後5年間の保育や学童クラブの需給計画などを定める、第3期子ども・子育て支援事業計画を

策定します。

保育所については、これまで全国トップクラスとなる9,200人以上の定員増を実現し、4年連続で待機児童ゼロを達成しました。今後は、0歳児の保育需要が減少し、1・2歳児の保育需要が増加すると見込まれます。地域事情や年齢、区民ニーズ等を考慮して、今後の保育需要とこれに対応する取組を示します。

学童クラブは、校内化を進めるとともに、「学童クラブ」と「ひろば事業」を一体的に行う「ねりっこクラブ」を、全区立小学校で実施して定員を拡大します。「ひろば事業」では、午後4時半までとしている冬の実施時間を見直し、年間を通じて午後5時までとするともに、1年生の利用開始時期を4月に前倒しします。

2面へ続く

区報は、朝日・産経・東京・日経・毎日・読売の各新聞に折り込んでいます。駅・金融機関・郵便局・公衆浴場・薬局・ファミリーマート・セブン・イレブン・西友・ライフ・サミット・ヤマダデンキ・コジマ・ルネサンスや区立施設にも置いています。

【掲載内容について】 講座などは、原則として区内在住・在勤(在学)の方が対象で、発行日(施設が休館の場合はその翌日)以降に申し込みます。 ※申し込みは1人1通です。 ※費用などの記載がないものは無料です。 ※区役所へ郵送する場合の宛先は、郵便番号(〒176-8501)と部署名のみで届きます。